

靜宜大學 102 學年度轉學生招生考試試題

學系： 日本語文學系

科目：日本語文(二)

選擇題。每題兩分，總共 100 分。請依照題號填入正確答案。

一、次の文章を読んで、問い合わせに答えなさい。A～Dから適当なものを選びなさい。

若い人们は日記を書かなくなつたと言われている。確かに日記帳を買ってまで書くという人们は少なくなつただろう。だが、今は自分のホームページを開設できるので、多くの日記や自己表現がネット上には溢れている。

日記は自分の世界に浸る自己愛の世界という面が強い。自分のことを語りたいという欲求は、今の若い人们にも根強くある。それは今も昔も変わらないだろう。ただし今は、かつてのように日記に書くのではなく、携帯電話で親しい友だちとメールをやりとりするというスタイルで、①その欲求を満たしている。

本来、日記というスタイルは、「自分のことを話したいパワー」を活用して、うまく「書く力」に転化する方法である。しかし今は、紙の上に書くのではなく、携帯電話のメールを使って、(②)というスタイルになっている。自分のために内面を見つめるのではなく、自分の感情のはけ口としてメールを交換するようになっている。

日記の場合、自分で書いて、読むのも自分である。携帯メールの場合は、自分の書きたいことを書いても、読み手がいる。その分、開かれているとも言えるが、その関係性は、お互いに自分の話をしても拒絶されないという関係の上に成り立っている。今の若い人们の多くが、そういう関係を求めている。

(ア) は自分の思いを中心に書いているので、どうどう巡りをしやすいが、それでも自分を深く掘り下げていける側面がある。それに対して、(イ) は親しい相手に日々の悩みを気軽に聞いてもらうような軽い感覚である。

また、最近ではインターネットのホームページで自分の身辺雑記を掲載する人们も多い。この場合には不特定多数に読んでもらうのだが、これは逆に「読んでもらう」ことを意識しすぎたものになる。

今の若い人们に、書くという欲求がなくなったわけではない。それどころか、書きたい欲求は高まっていると言える。自分のことを話したい、だれかに聞いてもらいたい、読んでもらいたいという欲求。そのパワーを有効活用して「書く力」を育てることは可能だ。ただし、③そのためには、④携帯メールやホームページではなく、「日記」を活用してほしい。何かを「書く」ためには、書くべきものが自分のうちになければならないが、日記を書くことは、自分を見つめ、自分の内面を作っていくための行為になる。

01. 「その欲求」とあるが、それはどんな欲求か。

A 自己愛の世界に浸りたいという欲求。 B 自分のことを語りたいという欲求。

C 日記を書きたいという欲求。 D 友だちと交流したいという欲求。

02. (②) にはどの文が入るか。

A 自分の内面を見つめる。 B 不特定多数の人と交流する。

C 自分を深く掘り下げる。 D 誰かに読んでもらう。

03. (ア) (イ) に入る適当な語の組み合わせはどれか。

A ア：日記 イ：メール B ア：日記 イ：ホームページ

C ア：メール イ：日記 D ア：メール イ：ホームページ

04. ③ 「そのためには」とあるが、「その」は何を指しているか。

A 自分のことを話すこと。 B パワーを有効活用すること。

C 書く力を向上させること。 D 書くという欲求を持つこと。

05. ④ 「携帯メールやホームページではなく、「日記」を活用してほしい。」とあるが、メールやホームページが持っている共通の特徴で、日記と異なる点は何か。

靜宜大學 102 學年度轉學生招生考試試題

學系： 日本語文學系

科目：日本語文(二)

A 日記と異なり、自分の世界に浸る自己愛の世界という面が強い点。

B 日記と異なり、自分の感情のはけ口として使われる点。

C 日記と異なり、人に読んでもらうことを意識している点。

D 日記と異なり、自分のことを話したいという欲求に立っている点。

06.筆者は「書く力」を育てるために、一番大切なことは何だと考えているか。

A 毎日日記をつける習慣を持つこと。B 自分のことを書きたいという欲求を持つこと。

C 自分の内面を見つめ、自分の内面を作っていくこと。

D 自分が書きたいものを多くの人に読んでもらうこと。

07. 拒絶 Aきょうぜつ Bきょうせつ Cきょせつ Dきょぜつ

08. 浸る Aしみる Bつける Cひたる Dはいる

09. 欲求 Aようきゅう Bよつきゅう Cようきょう Dよつきょう

10. 溢れる Aあきれる Bはれる Cはける Dあふれる

二、正しい読み方を選びなさい。

11.楓 Aうど Bきび Cあおい Dかえで Eかや

12.蛤 Aあさり Bはまぐり Cあじ Dうに Eしじみ

13.水母 Aあじ Bいか Cうに Dしじみ Eくらげ

14.蝙蝠 Aかまきり Bきつつき Cくじやく Dこうもり Eこおろぎ

15.蜥蜴 Aきつつき Bどじょう Cとかげ Dみみず Eだちよう

三、括弧に入れるのに最も適当なものをA～Eの中から選びなさい。

16.彼女は、てきぱき雑事を（ ）だけではなく、周囲への気配りも怠らない。

A 積む B 尽くす C 凝らす D こなす E 練る

17.介護を必要とする祖父母の日常生活に便利を（ ）ため、住居を改築した。

A 見せる B 図る C 貰く D つく E もらす

18.時の独裁政権に対して立ち上がった市民たちの勇気が、政治に革命を（ ）。

A 買った B 招いた C 許した D もたらした E かぶった

19.綿製品は、化学繊維に比べて吸湿性に（ ）ため、下着に適している。

A 恵んでいる B 果たしている C 過ぎている D 優れている E 絶っている

20.世話好きな叔母は、私の結婚に猛反対している父への説得を（ ）くれた。

A 立て直して B 乗り出して C 引き起こして D 追い込んで E 買って出で

21.さほど身なりを気にしない父だが、靴だけはいつも納得が（ ）まで探し回る。

A 貰く B つく C いく D 見せる E もらす

22.無理なダイエットを行うと、必ずリバウンドを（ ）結果となる。

A 追い込む B 打ち切る C 引き起こす D 乗り出す E 立て直す

23.おとぎ話は、非現実的なたとえ話に（ ）が、子どもの成長には必要なものである。

A 過ぎない B 恵まない C 絶たない D 優れない E 果たさない

24.原発の事故以来、我が国では、再生可能な代替エネルギーが国民の注目を（ ）。

A 集めている B 被っている C 招いている D 買っている E 許している

25.計画を立てるだけではなく、実行に（ ）ことが何より大事である。

A かかる B 移す C 出る D 守る E たどる

靜宜大學 102 學年度轉學生招生考試試題

學系： 日本語文學系

科目：日本語文(二)

四、_____の語彙と同じ読み方をする単語をA～Eの中から1つ選びなさい。

26.薬を飲んでいますが、まだ効果がありません。

- A固化 B交換 C国家 D高価 E喧嘩

27.1メートル間隔で木を植えます。

- A感覺 B関係 C環境 D眼科 E感化

28.法律を改正します。

- A解消 B楷書 C形成 D火星 E快晴

29.病院で検査をしたら、異常が見つかった。

- A一緒 B一生 C以上 D移住 E胃腸

30.私の家では、今も井戸を使っています。

- A移動 B緯度 C糸 D生徒 E意図

31.夫は家事を手伝ってくれません。

- A火事 B開示 C宇宙 D一個 E価値

32.色々な楽器がひけます。

- A乾期 B活気 C学位 D下記 E学期

33.同じ料理でも家庭によって味が違います。

- A決定 B過剰 C仮定 D化粧 E糧

34.濡れたシャツを乾燥させます。

- A簡素 B感想 C放送 D競争 E過疎

35.私は意志が弱いので、たばこが止められません。

- A息 B以下 C医師 D椅子 E維持

五、次の設問の答えとして最も適当なものを、A～Eの中から1つ選びなさい。

36.電車の中で大声で携帯をかけているなんて、() 常識だ。

- A不 B反 C非 D無 E亡

37.給料は、銀行の口座に() こまれる。

- A差し B入れ C振り D取り E押し

38.財布を忘れたのに気づいて、家に引き()。

- A返した B返った Cもどった Dもどした E入れた

39.彼は、本当に社長に() 人物だ。

- Aただしい Bふさわしい Cいさましい Dたのもしい Eりりしい

40.() 料理を作ったのに、だれも食べてくれなかった。

- Aとうとう Bやがて Cわざと Dせっかく Eかろうじて

41.久しぶりに父に会ったが、() お酒ばかり飲んでいた。

- Aあいかわらず Bいずれ Cいよいよ Dくれぐれも Eいつも

42.肩に虫が() いるよ。

- Aくっつけて Bくっついで Cくやんで Dくって Eくいで

43.病気には() 気をつけてください。

- Aくれぐれも Bこっそり Cさっさと Dきちんと Eたっぷり

44.飛行機がゆれて、持っていた飲み物が()。

- Aあふれた Bはねた Cこぼれた Dとけた Eこわれた

靜宜大學 102 學年度轉學生招生考試試題

學系： 日本語文學系

科目：日本語文(二)

45. 大は小を () 。

- A かくす B かける C のむ D かわす E かねる

六、次の文章を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

日本の大手食品会社が、あるアラブの国に缶詰を輸出した時のことである。商品の内容と価格の両方に自信をもって輸出したア、どうも売れ行きが良くない。現地に調査員を派遣して、それと競合すると思われる他社の製品と混ぜて、目隠しテストを行ってみると、むしろ評判は自社のものが良い。それなのに、サッパリ売れないのである。

調査員があるマーケットに入って、他社製品を選んで買っている土地の人々に、さり気なく、どうしてこちら、つまり自社製品を買わないのかと尋ねてみた。驚くことなけれ、太陽の印がついているからさ、というのが答えだった。

日本では、朝日や旭、太陽や日の丸は商品名に好んで使われるし、マーク、デザインにも多用される。

しかし一年中、砂漠の中で灼熱の太陽に苦しめられて生活するという文化を持つ人々にとって、太陽は日本人が考えるような、恵みを与える生命の源ではなく、まかり間違えば死を意味する呪わしき存在なのだ。

日本人の持つ「初日の出」「御来光」「お天道様」「お日さま」といった、信仰ともいえる肯定的な感情は、アラブの人々には全く理解できない。彼らにとってこのように忌まわしき存在である太陽は、食品ブランドとしては最も不愉快な、マイナスのイメージ以外の何物でもなかったのである。

46. アに入れるのに最も適当なものを1つ選びなさい。

- A のに B から C ゆえに D ために E ので

47. サッパリ売れないのであるとあるが、それはなぜですか。

A 内容と価格の面で、現地の人には合わなかったから。

B 現地に調査員がいなかったから。 C 競合の他社製品の評判が良かったから。

D 太陽の印がついていたから。 E 日本の会社に悪い印象を持っているから。

48. 日本人にとって太陽はどのような意味のものですか。

A 砂漠を連想するもの。 B 恵みを与える命の源。

C 食品ブランドとして不向きである。 D 不愉快でマイナスイメージをもつもの。

E 死を意味する忌まわしき存在。

49. 初日の出はいつの日の出ですか。

A 自分が生まれた日 B 1月1日 C 春分の日 D 毎月の1日 E 毎日

50. 筆者が伝えたいのはどのようなことですか。

A 太陽は恵みを与えるものなのに、忌み嫌う人がいるのが信じられない。

B 同一のものでも、背景や気候によって感じ方が違う。

C 商品を販売するときは、マークやデザインに注意する必要がある。

D 太陽は死をもたらす不吉なものであるが、それを好む民族もある。

E アラブの人々は日本人よりも、太陽を大事にしている。